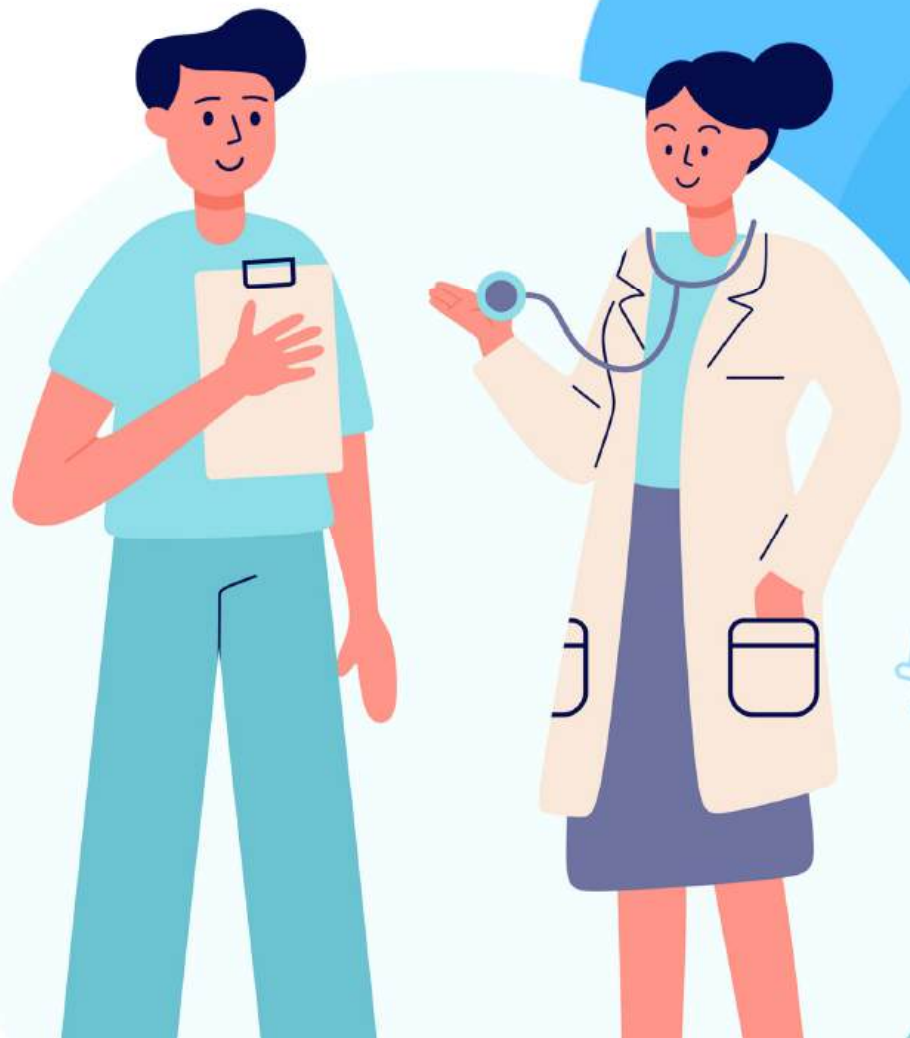


2026年度

# 滋賀医科大学

医学部附属病院

初期臨床研修ガイド



# 医師臨床教育センター長からのメッセージ

## 初期研修だけでなく、希望するキャリア形成をトータルサポート



医師臨床教育センター長 川崎 拓

当センターの理念・目標:当院では、基本理念である「患者さんから信頼を得て全人的医療を実践できる医師」の養成を目指しています。当センターにおけるモットーは、自由・自主・自立（自律）です。最大の特徴である豊富な選択肢の中から自由に選択し、自主性をもって研修に励み、自らを律する自立した医師の養成を目標にしています。

### 豊富な選択肢のそろうプログラム、院外研修にも積極的に対応

豊富な選択肢の研修プログラムを用意。必修である内科・外科にも選択肢があります。大学での研修が中心の標準型総合研修Aプロと周産・母子型Bプロでは、2年目に最大4か月間希望する協力型病院（1か月単位で最大4カ所選択）での院外研修が可能です。滋賀・京都だけでなく、大阪や北海道・鹿児島にも研修可能施設が広がりました。1年目協力型病院Cプロでは、滋賀県内のほぼすべての臨床研修病院および京都の6病院の協力型病院の中から希望で選択し研修できます。その他に、基礎研究医プログラム、地域医療重点プログラム（滋賀県奨学金受給者対象）もあります。

### 総合診療・救急研修の機会を拡充

必修内科ローテーションに総合診療科を組み入れ、common diseaseを中心に地域の病院にも出向き総合診療を研修します。救急外来やハイケアユニットが新設された新棟が完成し、高度救急救命センターの指定を受け、本学の救急診療はさらに充実します。全プログラムを対象に救急アドバンスコースを設けており、希望者は2年目選択期間中でも並行して救急研修ができます。またA・Bプログラムにおいては、救急診療で有名な病院で院外研修の機会も用意されています。

### 新専門医取得もスムーズに、ロールモデルも必ずいます

本院のほとんどの診療科は新専門医制度での基幹病院となっており、ほぼすべての専門医をシームレスな研修で取得できます。まだ自分の進路を決めていなくても、研修2年目に希望選択科を実際にローテーションしながら選ぶことができます。そして全診療科に教育医長を配置した責任ある指導体制のもと、約200名近い教育経験豊かな指導医と身近なロールモデルとなる専攻医が市中病院に比べ圧倒的に多く在籍していますので、将来の目標となる医師像を必ず見つけられます。

### 充実した研修環境と居心地のいい雰囲気

シャワー室・ロッカー室併設の100名以上収容可能な研修医専用ルームに加え、24時間利用可能な広い専用スキルズラボや大学図書館など研修環境も充実。徒歩圏内に研修医も入居できる職員寮もあります。滋賀医大では卒業校を問わない平等な気風があり、世代を超えた自由な雰囲気が特色です。他大学出身者でもすぐに仲間意識が芽生えます。（多くの他大学出身者が研修中で、学年によっては他大学出身者が多い年もあります）。

メンタル面でのサポートにおいては、5名の副センター長（女性3名）を配置しチューター制度を取り入れ、研修の指導から進路相談、個人的な悩みの相談まできめ細やかな対応を心がけています。

### ワークライフバランス・ライフイベントにも最大限配慮

女性研修医の占める割合は多く（例年約1/3は女性）、出産や育児でキャリア形成が中断しないよう復帰後の時短制度も含め最大限配慮します。2年間で研修が修了しない場合でも期間を延長し研修可能です。ワークライフバランスにも配慮し、当直は救急・ICU研修のみで、それ以外の診療科研修中はオンコール待機となりますが、必ず上級医とペアで週1回までに制限されています。有給休暇取得も年20日と夏季休暇があり、1週間の長期休暇も取得できます。

皆さん！ 豊富な選択肢のそろう当院で、

研修しながら将来やりたいことを見つけませんか？

研修病院は手技や技術を身につける所だけではありません。

我々は2年間の初期研修だけではなく、

初期研修から専門研修まで皆さんをサポートします。

13名

# 滋賀医科大学Aプログラム（標準型総合研修コース）

プログラム責任者：川崎 拓

**Aプログラムの特色**：大学病院を中心に研修する基本的なコースです。

**2年目で希望する協力病院で最大4カ月間研修可能です。**

## 内科研修プログラムのご紹介

当院の内科研修では、豊富な症例数と各科の経験豊かな指導医による手厚い指導体制のもと、医師としての確かな土台を築くことができます。将来、内科医として研鑽を積みみたい方はもちろん、外科系や救急など他科を志望する方にとっても、急性期から慢性期までをカバーする幅広い疾患管理の「極意」を習得できる絶好の環境といえます。

必修となる24週間の研修では、個々のキャリアビジョンや興味に合わせて選択できる2つのコースを用意しています。一つは、**内科診療科すべてを研修するコース**（循環

器・呼吸器・消化器・血液・糖尿病内分泌・腎臓・脳神経）です。各診療科の期間はコンパクトですが、内科全般の知識を効率よく網羅できるのが特徴です。将来の専門選択に役立つのはもちろん、専門医取得に必須となる多彩な症例を早期に経験できるため、キャリアの早期形成にもつながります。

もう一つは、**厳選した4つの診療科をじっくり研修するコース**です。1つの診療科にじっくりと腰を据えることで、入院から退院まで一貫した診療プロセスを詳細に学ぶことができます。研修目標もより発展的な内容となり、手技習熟や病棟管理において自信を深めることが可能です。

いずれのコースを選択しても、2年目には未研修の科や再研修したい科を自由に選択できます。腫瘍内科の研修も選択可能で、個々のニーズに寄り添ったオーダーメイドな研修を実現できます。また、24週を12週ずつの2ブロックに分けた研修スケジュールにより、早期に内科診療の本質に触れられるだけでなく、他科での経験を内科に活かし、内科での学びを他科に応用するという双方向の相乗効果が生まれます。これにより、診断・治療・管理のスキルをバランスよく、着実に高めることが可能です。

## 救急・ICU

救急・集中治療部は、ERにおける救急患者の初期診療、救急科入院患者の病棟管理に加えて、ICUにおいて重症患者の管理も行っています。勤務体制はシフト制を導入しており、カンファレンスによる引継ぎを重視しています。救急車搬入台数は4000台を超えており、県内の基幹病院から多数の重症患者を受け入れています。救急部門は2026年4月から20床の専用病床（3階）を有するE棟に機能を移します。1階の初療室には、救急専用のCT室および手術室を兼ねた血管撮影室が併設されているため、迅速な診断、治療が期待できます。今後、重症患者に対して初期診療から全身管理までシームレスな診療を実践していきます。

## 消化器外科・乳腺・小児・一般外科

消化器・一般外科学講座では、上部・下部消化管・肝胆膵外科・乳腺・小児外科領域において、外科手術を中心とした診療を行っています。癌に対しては、手術に加え薬物療法などを組み合わせた集学的治療を実践し、急性腹症（消化管穿孔や炎症性疾患など）にも迅速に緊急手術を含めて対応しています。また、研修医にも積極的に手技を担当していただく教育体制を整えており、周術期管理や緩和医療を含む病棟診療についても丁寧に指導しています。

2026年4月、機能強化棟(E棟)が完成しました。

新しく生まれ変わる滋賀医科大学附属病院を、ぜひ一度ご見学ください！



## 心臓血管外科・呼吸器外科

心臓血管外科は救急搬入される患者さんが多い部署です。生体弁、金属弁による弁置換やCABGなどが活発に行われています。突然に発症する激しい胸痛、腹痛や背部痛を示す大動脈解離の緊急手術など素晴らしい成績です。肺がんなどを含めた幅広い呼吸器系、縦隔病変などに対応しています。

4名

## 滋賀医科大学Bプログラム（周産母子研修コース）

プログラム責任者：佐藤 知実

**Bプログラムの特色**：滋賀県は全国の中でも出生率が高い地域の1つです。

産科・小児科を合計12週間必修とするプログラムです。

研修医が全人的医療を行い、多くの症例を診察し、治療する過程で指導医の適切な助言のもとに安全で良質な臨床研修を行うことができるようにする2年間の臨床研修を基礎にして、研修医が産科あるいは小児科の疾患に適切に対応できる知識・技能を修得し、患者さんに信頼される医師として高い人間力を身につけ、医療人としての医療倫理が定着することを目標とします。

16名

## 滋賀医科大学Cプログラム(1年目協力型病院研修コース)

プログラム責任者：小牧 史明

**Cプログラムの特色**：1年目を希望する滋賀・京都地区の協力型病院で研修します。

市立大津市民病院	JCHO滋賀病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院
公立甲賀病院	近江八幡市立総合医療センター	彦根市立病院	東近江総合医療センター
市立長浜病院	長浜赤十字病院	宇治徳洲会病院	京都医療センター
京都岡本記念病院	京都桂病院 医仁会	武田総合病院	洛和会音羽病院
大津赤十字病院	高島市民病院		

各病院あたりの募集数1～2名程度

同一病院の希望者が受入可能人数を超える場合には採用試験の成績順に決定しますのでご了承ください。

ただし、各病院の受入人数は変更の可能性があり、各病院の採用状況により研修受入不可の場合もあります。

1名

## 滋賀医科大学基礎研究医プログラム

プログラム責任者：向所 賢一

**基礎研究医プログラムの特色**：生命科学講座（生物学）、生化学・分子生物学講座（分子病態生化学）、生化学・分子生物学講座（再生・修復医学）、病理学講座（人体病理学）、病理学講座（疾患制御病態学）、社会医学講座（法医学）の6講座を用意しており、研修中ないし研修後に大学院に進むことができます。

1名

## 滋賀医科大学地域医療重点プログラム

プログラム責任者：山原 真子

**地域医療重点プログラムの特色**：研修医2年目時に、医師少数スポット地域（浅井東診療所またはにしあざい診療所）にて、研修を行います。

## Aプログラム（標準型総合研修コース）定員13名

1年目：滋賀医科大学医学部附属病院

※ローテート例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オンデマンド	内科 12週			外科 4週	救急 4週	救急 or 麻酔 4週	内科 12週			小児 4週	産婦 4週	精神 自由選択 に変更可 4週

2年目：滋賀医科大学医学部附属病院および協力病院

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自由選択科 8カ月 (最長4カ月間協力型病院にて院外研修可)								救急 4週	地域 4-8週	外科 (選択) 4週	総合内科・外科 (院外) 4週

【Aプログラムのポイント】

- ①1年目の内科は、内科7診療科と総合診療科をローテートするコースと、内科4診療科と総合診療科をローテートするコースの2種類から選択していただけます。  
(週数は実際に研修を実施する週数を記載。) ※後者の内科4診療科+総合診療科をローテートするコースのみ、3週間の腫瘍内科を選択可能です。
- ②外科は、1年目に消化器・乳腺・小児・一般外科あるいは心臓血管・呼吸器外科のいずれかをセンターで割り振り、2年目は、1年目にローテートしていない消化器・乳腺・小児・一般外科あるいは心臓血管・呼吸器外科をローテートします。\*希望により脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、皮膚科に振り替えることも可能です。
- ③1年目の救急8週のうち希望により4週を麻酔科に振替可能です。
- ④一般外来研修4週については、総合診療科、地域医療研修、総合内科・外科研修(東丘工総合医療センター、JCHO滋賀病院、公立甲賀病院の中から自由選択)にて実施します。
- ⑤希望者は、1年目の精神科研修4週を2年目にまわし、1年目に1カ月の自由選択期間を設けることも可能です。

## Bプログラム（周産母子研修コース）定員4名

1年目：滋賀医科大学医学部附属病院

小児・産婦どちらを重点とするか自由に選べます！

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内科 24週						救急 4週	麻酔 4週	選択必修(12週) 小児(8週)+産婦(4週) 小児(4週)+産婦(8週)		外科 4週	

2年目：滋賀医科大学医学部附属病院および協力病院

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自由選択科 8カ月 (最長4カ月間、協力型病院にて院外研修可能)								小児 Or 産婦 4週	救急 4週	地域 4週	精神 4週

【Bプログラムのポイント】

- ①産婦人科・小児科合計12週必修とするプログラムです。(どちらを8週にするかは選択できます)
- ②2年目の内科は、内科7診療科と総合診療科をローテートするコースと、内科4診療科と総合診療科をローテートするコースの2種類から選択していただけます。  
(週数は実際に研修を実施する週数を記載。) ※後者の内科4診療科+総合診療科をローテートするコースのみ、3週間の腫瘍内科を選択可能です。
- ③外科は、1年目に消化器・乳腺・小児・一般外科あるいは心臓血管・呼吸器外科のいずれかをセンターで割り振り、2年目は、1年目にローテートしていない消化器・乳腺・小児・一般外科あるいは心臓血管・呼吸器外科をローテートします。\*希望により脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、眼科、皮膚科に振り替えることも可能です。

# Cプログラム（1年目協力型病院研修コース）定員16名

1年目：協力型病院

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
協力型病院※下記参照 で研修 12カ月											

2年目：滋賀医科大学医学部附属病院および協力病院

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オリエンテーション	自由選択科 10カ月 (1年目でまわっていない必修科を補う)									救急 4週	地域 4週

【Cプログラムのポイント】

①1年目に下記の協力型病院で1年間研修を行います。（週数は実際に研修を実施する週数を記載。）

②病院により必修科目が異なる場合もあります。

◎Cプログラム1年目研修先協力型病院一覧

【滋賀県】長浜赤十字病院、市立長浜病院、彦根市立病院、東近江総合医療センター、近江八幡市立総合医療センター

公立甲賀病院、滋賀県立総合病院、淡海医療センター、JCHO滋賀病院、市立大津市民病院、高島市民病院、大津赤十字病院

【京都府】京都医療センター、宇治徳洲会病院、京都岡本記念病院、医仁会武田総合病院、京都桂病院、洛和会音羽病院

## 先輩研修医の声



Aプログラム K先生



研修医2年目の選択実習として、北海道内でトップクラスの人気を誇る手稲溪仁会病院にて研修を行いました。本学の総合診療科の指導医が現地でも勤務されており、安心して研鑽を積むことができました。ほぼ毎日開催されるモーニングレクチャーにも参加が可能で、非常に充実した実習となりました。また、指導医の先生方と北海道の味覚を楽しみながら、多岐にわたるお話を伺えたことは、大変貴重な思い出であるとともに、今後の医師人生における1つの指針となりました。

Bプログラム Y先生



全国最大級のNICUを誇る鹿児島市立病院NICUで研修をさせていただきました。案内されたNICUは広く明るく、ベッド数も看護師数も医師数も多く、本当に大きな組織でした。比較的軽症の子の主治医を持たせて頂きましたが、上級医にすぐに相談出来る体制が整っており、合間合間でミニレクチャーもして頂き、安心して研修が出来ました。新生児の採血や心エコー、NICUドクターカーの緊急出動などにも数多く関わらせて頂いたのも全国最大級ならではの。成長曲線の傾きが大きかったように感じます。もし鹿児島市立病院NICUでの研修を迷っている人が居たら、私は迷わずお勧めします！

Cプログラム Y先生



Cプログラムの特色はやはり、市中病院によって救急体制や病院の理念などが様々であることで、大学では経験しにくい貴重な研修を行うことができる点にあると思います。自分が1年間研修した長浜赤十字病院は、赤十字社の理念通り災害医療へのインセンティブが強かったです。限られた医療資源の中での救急対応の訓練など他施設では得られない経験が得られました。

## 基礎研究医プログラム 定員1名

1年目：滋賀医科大学医学部附属病院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オピオイド シフト シミュ	内科 12週			外科 4週	救急 4週	救急 or 麻酔 4週	内科 12週			小児 4週	産婦 4週	精神 自由選択 に変更可 4週

2年目：滋賀医科大学医学部附属病院および協力病院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	救急 4週	地域 4週	自由選択科 16~24週 (最大2カ月間、協力型病院にて研修可能)					基礎医学研修 16~24週				

【基礎研究医プログラムのポイント】

- ①1年目：Aプログラムと同様です。
- ②2年目の基礎医学研修を行う前に、臨床研修の到達目標の到達度評価を行います。
- ③臨床研修終了後、4年以内を目途に、作成した基礎医学の論文を、研修管理委員会に提出していただきます。
- ④プログラムの修了者に対して複数のキャリアパスを用意しています。
- ⑤希望者は、1年目の精神科研修4週間を2年目にまわし、1年目に4週間の自由選択期間を設けることも可能です。

## 地域医療重点プログラム 定員1名

1年目：滋賀医科大学医学部附属病院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オピオイド シフト シミュ	内科 12週			外科 4週	救急 4週	救急 or 麻酔 4週	内科 12週			小児 4週	産婦 4週	精神 自由選択 に変更可 4週

2年目：滋賀医科大学医学部附属病院および協力病院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	救急 4週	総合内科 ・外科 (院外) 4週	外科 (選択) 4週	自由選択科 20週 (最大1カ月間、協力型病院にて研修可能)					地域医療研修 (地域医療重点プログラム) 12週		地域 4週	

【地域医療重点プログラムのポイント】

- ①1年目：Aプログラムと同様です。
- ②地域医療重点プログラムによる「地域医療研修」では、12週間以上に亘り医師少数スポット地域の診療所(浅井東診療所またはほこしあざい診療所)にて研修を行います。
- ③必修科目の「地域医療研修」と合わせて最大16週、診療所での研修が可能となります。

※滋賀県医師養成奨学金、滋賀県医学生修学資金の貸与を受けている方のみ 応募可能です。

# 2027年度 研修医募集要項

## 募集数

滋賀医科大学	Aプログラム	募集 13名	基礎研究医プログラム	募集 1名
	Bプログラム	募集 4名	地域医療重点プログラム	募集 1名
	Cプログラム	募集 16名		

## 願書受付期間

第1回 2026年 6月1日（月）から 7月10日（金）まで

第2回 2026年 6月1日（月）から 8月7日（金）まで

\*当日消印有効です。

\*第2回募集は、第1回の募集に応募しなかった人を対象とします。

\*基礎研究医プログラム・地域医療重点プログラムの詳細については、センターHPに掲載していますので、ご参照ください。

## 選考方法

マッチングに参加します。応募者は、マッチングに際し滋賀医大3プログラムの全てに重複して登録することができます。応募者の順位づけは、筆記試験（国家試験形式5肢1択、医学英語論文の要約、その他の記述問題）および面接試験（※注）により評価します。

## 試験の日時

第1回 2026年 8月 7日（金）

筆記：午後1時から午後2時10分まで（予定）

面接：午後2時30分から ※1人につき10分程度

第2回 2026年 8月 26日（水）

筆記試験および面接、時間は第1回（上記）と同じ

※面接試験は試験日当日に実施しますが、滋賀医大在學生に関しては人数の都合上、試験日当日と別日程に分けて実施する場合があります。また、滋賀医大在學生は自己PR動画（詳細はHP参照）の提出をもって、面接試験から振り替えることが可能です。

## 応募書類 願書受付期間の期日までに提出してください。

- ① 「臨床研修医応募願書」 下記ホームページをご確認ください。  
[下記リンク]トップページ → 医科初期臨床研修について—募集案内・待遇  
<https://kensyu.es.shiga-med.ac.jp/kensyu/>
- ② 身分証明用の写真(縦4cm×横3cm程度)を1枚添付のこと。裏面に氏名記入。
- ③ 応募書類 送付先 (臨床研修医応募願書在中 と明記のこと)

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学医学部附属病院 医師臨床教育センター

## 研修医の待遇

### ① 勤務体制

- ・1日7時間45分、週あたり38時間45分を原則とします。
- ・アルバイトは禁止です。

### ② 給与

- ・基本給：日額9,100円
- ・臨床研修手当：月額162,000円（オンコール手当（呼び出し有）×月4回）

（例）月20日間勤務、オンコール（呼び出し有）4回の場合、

月額 344,000円、年収約4,128,000円になります。

※オンコール制となるため、呼び出しの有無により、手当に変動が生じる場合があります。

- ・交通費：別途支給有（学内規程による）

### ③ 有給休暇

- ・年次休暇：4月1日を起算日とする1年間に20日付与
- ・病気休暇：負傷又は疾病のため療養に要する最小限度の期間
- ・特別休暇 結婚、出産、リフレッシュ、忌引き等

## 病院見学（随時受付）

### 1. お申し込み方法

E-mailで、下記事項をまずご連絡ください。

（お問い合わせメールアドレス：[kensyu@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:kensyu@belle.shiga-med.ac.jp)）

- 1) 見学希望日
- 2) 在籍大学名・学年・性別
- 3) 氏名（よみがな）
- 4) 連絡先（E-mailアドレス、携帯電話番号）
- 5) 希望する訪問科・部の名称（複数可）

※確認の都合上、2週間前までにお申し込みください。

確認できしだい、E-mail にて返信いたします。

### 2. 見学当日にご持参いただく物

白衣、筆記用具、名札（現大学の物）

### お問い合わせ・お申し込み先

〒520-2192

滋賀県大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院

医師臨床教育センター

→ ☎ TEL

077-548-2436

→ ✉ E-mail

[kensyu@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:kensyu@belle.shiga-med.ac.jp)

## 協力型病院・施設

## 地域医療研修施設等

Cプログラム1年目 院外研修病院 (18施設)	2年目地域医療研修施設 (31施設)
<p>市立大津市民病院                      彦根市立病院</p> <p>JCHO滋賀病院                        市立長浜病院</p> <p>長浜赤十字病院                        淡海医療センター</p> <p>滋賀県立総合病院                      東近江総合医療センター</p> <p>近江八幡市立総合医療センター    公立甲賀病院</p> <p>医仁会 武田総合病院                京都岡本記念病院</p> <p>宇治徳州会病院                        京都桂病院</p> <p>京都医療センター                      洛和会音羽病院</p> <p>大津赤十字病院                        高島市民病院</p>	<p><b>大津・湖南</b>    あらき内科クリニック              きづきクリニック</p> <p><b>区域</b>            真下胃腸科医院                      富田クリニック</p> <p>                     そうむらファミリークリニック</p> <p>                     おぐまファミリークリニック</p> <p>                     医療法人良善会 ひかり病院</p> <p>                     滋賀県立精神医療センター</p> <p>                     びわこ学園医療福祉センター草津</p> <p>                     メープル・クリニック</p> <p>                     加藤乳腺クリニック</p> <p>                     ピースホームケアクリニック <b>【new】</b></p> <p><b>甲賀区域</b>      のむら小児科                      甲南病院</p> <p>                     野村産婦人科                      甲西リハビリ病院</p>
A・Bプログラム2年目 院外研修可能病院 (35施設)	<p><b>東近江区域</b>    東近江市永源寺診療所</p> <p>                     弓削メディカルクリニック</p> <p>                     ヴォーリス記念病院</p> <p>                     東近江市蒲生医療センター <b>【new】</b></p> <p>                     おかもとキッズクリニック <b>【new】</b></p> <p>                     かりもと整形外科クリニック <b>【new】</b></p> <p><b>湖北区域</b>      地域包括ケアセンターいぶき</p> <p>                     米原市地域包括医療福祉センター近江診療所</p> <p>                     浅井東診療所</p> <p>                     市立湖北病院</p> <p>                     にしあざい診療所</p> <p>                     リウマチ科みやもと <b>【new】</b></p> <p><b>その他</b>            亀山市立医療センター（三重県）</p> <p>                     喜界徳洲会病院（鹿児島県・喜界島）</p>
<p>市立大津市民病院                      高島市民病院</p> <p>JCHO滋賀病院                        滋賀里病院</p> <p>淡海医療センター                      琵琶湖病院</p> <p>滋賀県立総合病院                      南草津野村病院</p> <p>済生会滋賀県病院                      済生会守山市民病院</p> <p>公立甲賀病院                        市立野洲病院</p> <p>近江八幡市立総合医療センター    水口病院</p> <p>東近江総合医療センター              湖東記念病院</p> <p>彦根市立病院                        日野記念病院</p> <p>市立長浜病院                        豊郷病院</p> <p>長浜赤十字病院                        セフィロト病院</p> <p>大津赤十字病院                        医仁会武田総合病院</p> <p>宇治徳州会病院                        洛和会音羽病院</p> <p>京都岡本記念病院                      札幌医科大学附属病院</p> <p>京都桂病院                        済生会千里病院</p> <p>市立吹田市民病院                      鹿児島市立病院（NICU）</p> <p>伊賀市立上野総合市民病院</p> <p>手稲溪仁会病院 <b>【new】</b></p> <p>瀬田川病院 <b>【new】</b></p>	<p><b>保健・</b></p> <p><b>医療行政</b>      甲賀保健所</p>

## 滋賀医大以外の出身大学別人数

大学名	年 度 (名) <span style="float: right;">* H26年以前も採用あり</span>												合計	
	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7		R8
旭川医科大学										1				1
弘前大学				1						1				2
東京医科大学													1	1
山梨大学			1					1			1			3
自治医科大学		1	3	1		2	1	1		1	1	2	1	14
帝京大学	2					1								3
聖マリアンナ医科大学										2				2
浜松医科大学									1					1
信州大学						1								1
富山大学								1						1
金沢医科大学							2		1	2		1	2	8
金沢大学		1												1
福井大学		1				1		1						3
藤田医科大学							2	1				1		4
神戸大学													1	1
愛知医科大学										1		1	1	3
大阪医科薬科大学							1		1	1	2			5
関西医科大学		1	1				1		1		1		1	6
近畿大学				1			1			2			2	6
京都大学								1		1	1			3
大阪市立大学			1											1
京都府立医科大学									2	1				3
大分大学									2	1				3
兵庫医科大学			1	1	2		1			1	1	1	1	9
久留米大学							1						1	2
和歌山県立医科大学						1		1						2
香川大学	1				1									2
徳島大学									1	1			1	3
愛媛大学								1						1
高知大学	1	2			2		1		1					7
川崎医科大学										1			1	2
鳥取大学	1		1						3					5
島根大学		1	1				1			1				4
長崎大学													1	1
佐賀大学	1										1			2
熊本大学											1			1
宮崎大学						1			1	1				3
鹿児島大学											1			1
産業医科大学		1			1								1	3
ハンガリー国立セグド大学							1							1
合計	7	8	9	4	7	7	13	8	14	19	10	7	13	125

# 滋賀医科大学医学部附属病院 診療科・部・紹介

	診療科・部名	
1	循環器内科	循環器内科は、患者さんの命を支える最前線を担っています。心電図や心エコーを駆使した診断力を身に付け、薬物治療からカテーテル治療まで幅広く経験できます。心筋梗塞や重症不整脈への救急対応、生活習慣病のリスク管理、さらに心不全緩和ケアや心臓リハビリテーションを通してチーム医療を学びます。救命医療の醍醐味から生涯にわたる慢性疾患管理まで幅広く経験でき、臨床医としての総合力を磨ける最高の舞台です。
2	呼吸器内科	呼吸器内科では感染症・腫瘍・間質性肺炎・COPD・気管支喘息・気胸などバラエティ豊かな疾患を超急性期から慢性期まで診療するので、抗菌薬・抗癌剤・ステロイド・オピオイドなど内科全般に必要な薬剤の投与、画像の勉強や人工呼吸管理など幅広く研修できます。また、胸腔ドレーン挿入や内視鏡操作など手や体を動かす時間も多くありながら、じっくり座って学ぶ時間も十分取れますので、バランス良く研修時間が過ごせます。
3	消化器内科	消化器内科では、吐血や急性腹痛などの救急疾患から胃癌・膵癌などの悪性疾患、さらには緩和ケアまで、幅広い領域を経験できます。研修中には腹部超音波や内視鏡検査の基本を実践的に学び、診断から治療まで一連の流れを身につけることが可能です。朝のカンファレンスや病棟回診では、症例を通じて消化器疾患の診療のポイントを体系的に学べ、知識と技能をバランスよく習得できるのが魅力です。皆さんをお待ちしています！
4	血液内科	血液内科の診療は、血液内科学、腫瘍学、免疫学、感染症学など、広い領域に渡る知識を総動員して進めていきます。また、研究と臨床の垣根が低く、最先端の研究成果がいち早く臨床の現場に導入されています。そして一人の患者さんについて、診断から治療までほぼ一貫して自らが主体となって進めていくのも、血液内科診療の特徴の一つです。研修を通して、これら血液内科の魅力を感じ取って欲しいと思います。
5	糖尿病内分泌内科	糖尿病をはじめとする生活習慣病は、日常診療で最も多く出会う疾患群です。食事・運動・薬物療法だけでなく、患者さんの生活環境や価値観、気持ちに寄り添いながら、チームで支える全人的医療を学ぶことができます。一方、内分泌疾患は「気づく力」が問われる分野です。不定愁訴やちょっとした検査異常の背後に潜む病気を論理的に推理し、診断に結びつける面白さがあります。当科では、臨床から研究まで幅広く挑戦できる環境があります。ぜひ一緒に楽しく学びましょう！
6	腎臓内科	初期研修では、血液検査や尿検査の基本的な見方や、血液浄化療法のいろはをマスターしてもらうことを目標としています。また、患者さんの持つ問題を様々な角度から把握し、多職種で患者さんの問題を解決していく全人的な医療を経験することができます。他にも電解質異常や腎に影響を与える疾患も幅広く診療していますので、ぜひ皆さんも研修を通じて腎臓内科の面白さを体験してみてください。
7	脳神経内科	滋賀県唯一の大学病院として、診断・治療困難例が県内外から紹介されるため、超急性期から慢性期まで、大学病院としては極めて豊富な症例を経験できます。脳血管内治療専門医、認知症専門医、てんかん専門医、神経病理専門医、臨床神経生理学学会、臨床遺伝学専門医など多くの専門医を有し、あらゆる疾患に対応できる専門性と、「脳を通じて全身を診る」ニューロジェネラリストの養成、それが我々の目標です。
8	腫瘍内科	腫瘍内科では、各種臓器がんに対する最新の薬物療法や緩和ケアを実践しており、さらには、新しい分子・免疫療法やがんプレジジョン医療等の開発のために、治験・先進医療・臨床研究を通じた特色ある先端がん医療を提供しています。また、がんの予防・診断から治療、緩和ケアをシームレスに実践する総合的がん医療を学び、橋渡し研究に取り組むことも可能であり、内科及びがん関係専門医取得と並行して博士号取得が可能な環境です。
9	小児科	小児医療において滋賀県最後の砦として小児科は全ての小児医療の部門を擁し（神経・新生児・血液腫瘍・循環器・腎臓・内分泌代謝・免疫アレルギー・救急集中治療・発達）、小児の総合医としての診療をしています。未来につながる仕事をしましょう。
10	精神科	いまや精神医学的知識は、基礎的な医学的素養のひとつになりました。どの科を専門とする医師にとっても、精神医学的見立ては患者理解に役立ちます。診療の基本となる面接技法、うつ病、せん妄、睡眠障害などについて、向精神薬治療を含めた対処方法を学ぶことができます。また、興味に応じて専門性の高い疾患の診療を経験することもできます。
11	皮膚科	皮膚科は高い専門性と幅広い分野を両立している為、世界的にみて非常に人気の高い科です。当科ではその皮膚科診療のほぼ全てを網羅しています。皮膚科を極めたい人、将来の診療に役立たい人は、是非！皮膚科へ！
12	消化器外科	上部消化管・下部消化管・肝胆膵といった消化器疾患のすべて網羅しており、幅広い研修ができます。腹腔鏡下手術や高難易度手術も多数あり、レベルの高い消化器外科手術を豊富に経験できます。若手医師が積極的に執刀しており未来像として参考にしていただけます。
13	乳腺・小児・一般外科	女性のがんで最も多い乳がんの診断から手術・薬物療法・ヘルスケア・緩和まで、乳腺外科にはがん診療のエッセンスが詰まっています。小児医療に興味のある人も大歓迎。幅広くかつ希少な小児外科診療を体感できます！手技も沢山経験できます。
14	心臓血管外科	1分1秒を争うヘリ搬送、緊急手術や最重症例が県下・近県から集まってきます。ICU管理や挿入・穿刺手技、呼吸器管理・離脱、循環補助デバイスの管理・離脱、Decision-makingのプロセスを3、4年目の先輩と一緒に考え、経験してもらえます。全ての項目に全力だと大変（基本17時台終業ですが）なので、自身のキャリア上必要なことに絞り、研修項目を選んで重点的に研修することも可能なのでお気軽に相談ください。

15	呼吸器外科	全身管理に必要な知識の習得（胸部画像の読影、病態の把握、治療薬の選択など）、初期研修医から必要な基本的手技の修練（穿刺、縫合、創部処置など）を行うことを目標としています。外科に興味のある方は、指導医のサポートの元で手術にも積極的に参加してもらいます。また、救急治療や慢性期診療など、今後の選択肢を広げることの出来る知識を研修医それぞれのスタイルに併せて指導していきます。
16	整形外科	当科では各サブスペシャリティに指導医が在籍し、様々な変性疾患に限らず腫瘍やスポーツ障害など多岐にわたる治療（手術）を行っています。また、県内の主要病院をはじめ、京都・大阪・兵庫・北海道・宮城県・神奈川県の充実した連携病院のお陰で、多様で強力な専攻医プログラムを5つ用意しています。是非この恵まれた環境下で濃厚な研修を行って下さい。
17	脳神経外科	ヒトを人たらしめる脳、および脊髄に対し外科的処置を許された唯一の科です。顕微鏡手術・内視鏡手術・血管内治療などの基本手技はもちろん、日々進歩する画像診断や手術機器を駆使した最先端医療を学べます。診断から術後のフォローまで、責任をもって患者さんを診ることができる脳外科医を目指し、皆さんと共にスタッフも学び続けます。  短期研修など多様な研修スタイルにも対応します。是非一度お越しください！
18	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科の局所処置、気管切開術などの基本的手術手技、めまいや鼻出血などの救急疾患の対応を学べます。希望に応じて研修内容は調整しますが、見学型ではなく、なんでも参加型の研修です。できるだけ長い期間のローテーションがおすすめです。滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科は皆さんの若い力に期待しています。
19	母子・女性診療科	産婦人科は、人の誕生に立ち会える唯一の診療科であり、また、女性の一生涯に寄り添い、生命の誕生から終末期まで幅広く関われる点が大きな魅力です。不妊治療、周産期医療から内視鏡手術、悪性腫瘍治療など、多彩な経験ができ、長い期間ローテーションしてもらった場合は、執刀の機会もあり、研修医にとって大きなやりがいと成長を実感できる研修を提供します。
20	泌尿器科	抗がん剤治療・排尿障害薬物治療・感染症治療といった内科的治療から、経尿道手術・腹腔鏡手術・ロボット手術などの外科的治療まで、幅広い診療が行えるのが泌尿器科です。また老若男女すべての患者さんを対象としています。決して局所だけを扱っているわけではありません。泌尿器科で全人的医療を経験してください。スタッフ全員で楽しく充実した研修をサポートします。
21	眼科	協調と信頼を大切にし、互いに支え合いながら研鑽を積み、眼科スペシャリストとして、ともに歩む仲間を心待ちにしています。
22	麻酔科	麻酔により患者の呼吸や循環の自己調節能は著しく低下するため、麻酔科研修では呼吸・循環管理も学ぶことができます。これらは重症患者の管理にも応用することが可能です。鎮静薬・麻薬の使用により引き起こされた呼吸・循環抑制に対処した経験は、将来、鎮静や鎮痛を行う際の自信にもなります。また、マスク換気、気管挿管や末梢ルート確保、動脈穿刺など救命に必要な手技を日常的に行いますので、これらの手技が上達します。
23	放射線科	単純写真・MRI・CT等の画像診断、Interventional Radiologyや超音波検査の基本を幅広く実践的に学べる教育プログラムを考えています。放射線治療ではがん診療も学べます。画像診断はAIがやってくれると思いませんか？当院には最新のAI画像診断も導入されていますが、現状を知り、AIができること、人間にしかできないことを理解してもらいたいです。興味のある研修医の皆さんをお待ちしています！
24	救急・集中治療部	救急・集中治療部は、独歩患者診療からICU管理まで一貫して診療できる点が魅力です。1年目、2年目で各4～8週の必須ローテーションですが、自由選択期間には、救急科のみ、集中治療部のみを追加選択することも可能です。
25	病理診断科	病理専門医を目指す方、臨床医として病理検体を扱う可能性のある方はローテーションが望まれます。当科では検体取扱いと肉眼観察を重視し、臨床情報や画像診断と対比させる病理診断、その適応と限界を指導します。
26	リハビリテーション科	これからの高齢化社会において重要視されるのがリハビリテーション医学です。近年病気を治療し社会復帰を円滑に進める上で、リハビリテーションは必須のものとなっています。当院では心大血管疾患、脳血管疾患、運動器、呼吸器、がんの各領域において、スタッフが一丸となりチーム医療で患者さんの社会復帰をサポートしています。内科系・外科系を含め担当する内容は広範囲にわたり、その現場を学ぶことは今後必ず役に立ちます。短期研修も歓迎します。
27	形成外科	形成外科では外傷、腫瘍、先天異常に対しきれいに治すをモットーに治療にあたっています。ちょっとした怪我もただ治れば良いというのではなく、傷痕を残さないように治すことを意識しています。形成外科研修では、医師としての基本手技である皮膚縫合の手技を身に付けるよう指導します。形成外科のサブスペシャリティである美容外科も近年注目されています。少しでも形成外科のことを知りたい、興味があるという方は是非研修にお越しください。
28	総合診療科	総合診療医を目指す人のための研修ではありません。全ての初期研修医に対して必要と思われる、外来での初期対応から病棟管理、退院後のマネジメントを学べる機会を提供したいと考えています。  遠隔システムを使った全国各地の指導医からの振り返りもあります。みなさまの参加をお待ちしています。

## 研修環境



新しいスキルズラボには  
シミュレータ多数！  
麻酔科・救急ラボもあり



スキルズラボ

## 講習会やその他イベント



ICLS講習会



予防接種講習会



採用オリエンテーション



医師臨床教育センター主催  
明日から役立つ臨床セミナー  
**イブニングセミナー**

研修生のうちに  
学べてよかった！  
医師の現場にも  
役立ちます！  
臨床の経験者が  
講師を務めます！

開催日時	講師	テーマ	所属
2023年10月14日	山下 史貴先生	心臓血管外科	心臓血管外科
2023年10月21日	片岡 隆史先生	消化器科	消化器科
2023年10月28日	丸山 隆史先生	泌尿器科	泌尿器科
2023年11月4日	丸山 隆史先生	泌尿器科	泌尿器科
2023年11月11日	丸山 隆史先生	泌尿器科	泌尿器科

※1回、1時間開催の予定です。参加費は無料です。参加ご希望の方は、お申し込みください。

医師臨床教育センター  
滋賀医科大学医師臨床教育センター  
TEL: 077-548-2436 | kensyu@bellin.shiga-med.ac.jp

イブニングセミナー

約100名入れる?!  
広い研修医専用ルーム



研修医室

専用シャワー室  
&  
ロッカールーム完備



更衣室・シャワー室



CPC (臨床病理検討会)



最優秀研修医表彰

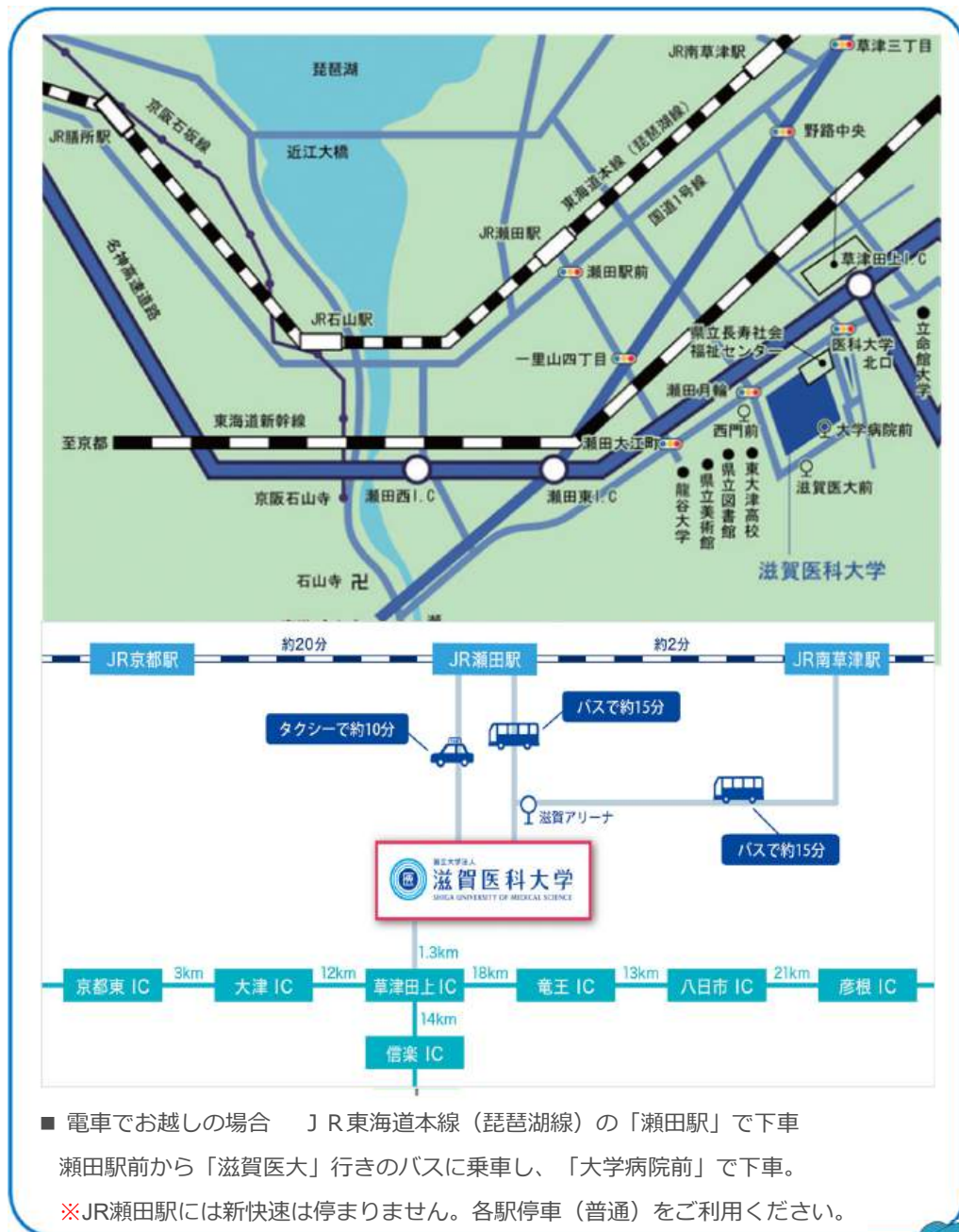


研修医による広報活動



修了式

## 滋賀医科大学への交通のご案内



**京都駅からJR普通で、約20分で瀬田駅です  
 思ったより近いのでぜひ一度見学にお越しください！**



滋賀医科大学医学部附属病院 医師臨床教育センター

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話：077-548-2436

E-mail：kensyu@belle.shiga-med.ac.jp

Fax：077-548-2832

URL：https://kensyu.es.shiga-med.ac.jp/kensyu/

